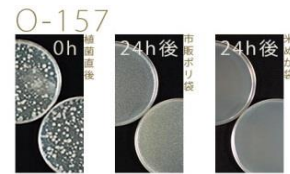


取組名	酒米の米糠を用いたごみ袋、木質系粉末を用いた樹脂、木質系粉末を用いた成形品 (バイオマス複合化樹脂及び成形製品)
同取組により製造された製品名	米糠複合樹脂、米ぬかポリ袋、木質系複合樹脂、でん粉系複合樹脂等
取組の概要	弊社では『バイオマス』と『石油樹脂』の複合化に特化した製品の製造・研究開発を行っております。 バイオマスを石油樹脂に複合化する事で石油の使用量を減らし、CO2の排出量を削減することができます。 また環境負荷低減に貢献できるだけでなく、バイオマスが持つ特性・特徴を製品に付与させる事で、付加価値を高めたものづくりを行っております。
事業者名 電話番号 代表者	株式会社白石バイオマス 0772-62-4466 株式会社白石バイオマス 代表取締役社長 荻野晴彦
事業者のホームページ	http://www.sbdi.jp/

原料バイオマスの種類と主な利用内容	原料		利用		備考	
	分類	バイオマス名	分類	製品名等		
原料バイオマスの種類と主な利用内容	廃棄物系	食品加工残さ	マテリアル系	肥料		
		生ごみ		飼料		
		廃食用油		建設資材		
		下水汚泥		その他(プラスチック樹脂原料)	○	
		家畜排せつ物		エネルギー系	ガス	
		建設廃材			電力	
		製材工場廃材			温水・蒸気	
		その他()			BDF	
	未利用系	籾がら	ペレット燃料等			
		林地残材	その他()			
		竹				
		その他(米糠)				

事業者からのPR

- ・樹脂の特徴(機能性)
大腸菌・黄色ブドウ球菌に対する抗菌性(米糠樹脂)
インドール・酢酸・アンモニアに対する消臭性(米糠樹脂)
食品衛生法の溶質試験をクリア(米糠樹脂)
木粉高含有による独特の質感で滑りにくい(木粉樹脂)
帯電防止機能(でん粉樹脂)



- ・バイオマス樹脂への切替で削減出来た石油樹脂の量(平成26年度実績)
林地残材由来樹脂 4.4トン
竹・竹炭由来樹脂 19.3トン
米・米糠由来樹脂 17.5トン
計41.2トン/年



- ・廃棄物、未利用バイオマスの使用量(平成26年度実績)
林地残材 4.6トン/年
竹・竹炭 7.5トン/年
米・米糠 9.5トン/年
澱粉 1.8トン/年
計23.4トン/年



- ・地域での地道な活動を行っています。
地域の子ども達を対象に工場見学会、工作教室を実施
写真:平成26年11月15日「おもしろ科学教室in丹後」工場見学
主催:京都府織物・機械金属振興センター

